

F1-猿月勸亭流

瀬瀬伸司 タナセシンジ

の 俠

宮沢賢治

ミヤザワケンジ

(一八九六・一九三三)

- 一、卒後の棲業
- 二、法眼術
- 三、家
- 四、ケンタウル祭の夜
- 八、天気が輪の柱
- 六、銀河ステーション
- 七、北十家とプリオシン海岸
- 八、鳥を捕る人
- 九、ジョパンズの切符

銀 鉄 道 酒

七、北十家と
プリオシン海岸
二人は一度にはねあがっ
てドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。

二人は一度にはねあがってドアを
飛び出して改札口へかけて行きま
した。ところが改札口には、明る

二人は一度にはねあがってドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。ところが改札口には、明

七、北十家と
プリオシン海岸
二人は一度にはねあがっ
てドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。
二人は一度にはねあがってドアを
飛び出して改札口へかけて行きま
した。ところが改札口には、明る
二人は一度にはねあがってドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。ところが改札口には、明